

## さいたま市シニアユニバーシティ-岩槻校第9期校友会会報第3号

### 9月10日(木)全体集会

本丸公民館サークル室

会議内容は、終了済みのことが殆どのため記載を省略します。

今年度の全体集会は、隔月での開催を計画していましたが、行事などの連絡事項が多く毎月開催する事に変更し、本丸公民館にて開催される協議会講座に合わせ、講義の前に全体集会を行うことになりました。

なお、今回は、リハーサル室を確保できましたが、次回の11月26日及び来年1月14日は確保できず、講話会場の視聴覚ホールにて行います。



趣旨説明の関谷副会長

### 岩槻協議会第2回講演 「九州の旅Ⅰ」

本丸公民館 視聴覚ホール

9月10日、今年度、協議会講演の第2回目として、昨年も講師を依頼しております岩槻2期会長の千葉勝彦氏による「九州の旅」の第1回目が講演されました。

今年度は計3回のシリーズで九州の旅を予定しております。我が9期からは39名が参加し、講師も大勢の聴講者に微笑んでいるようでした。

行程などの記述は省略しますが、毎回ユーモアをまじえた軽快な話し方で魅了されました。



講師：千葉勝彦様

スライド操作  
関谷さん

司会：藪崎様

挨拶：中代会長

### 10月13日 全体集会

ふれあいプラザいわつき

最初に澄川会長からこれまでの活動内容と今後の校友会及び協議会・連合会の今後のスケジュールについて説明があった。グラウンドゴルフ大会、赤い羽根募金運動参加等について報告。11月3日の鷹狩行列に昨年に続いて三品さんが参加。11月24日の歌舞伎鑑賞は9期から7名が参加と文化祭について説明があった。

次の各委員会から趣旨説明があり今後の活動計画の骨子が固まった。

- 1：第7回文化祭について前澤委員長より：11月13日作品展示 9期から13名が出品  
演技発表11月15日体操「水戸黄門」他、ダンス「ネパールのマーダダンス」の練習日が10月23日と11月10日に最後の仕上げを行うことを発表。
- 2：懇親会開催について松井副委員長より：12月14日(月) ふな又で午後5時開宴参加費5,000円  
当日の余興の参加申し込みの依頼があった。
- 3：日帰り研修バス旅行について坂本委員長より：3月2日(水) 益子参加費7,900円申し込み11/15
- 4：さいたまマーチについて澄川会長より：3月26日(土) 参加費1,500円申し込み10/31 関谷まで
- 5：会報原稿募集について瀧田広報部長より：積極的な投稿のお願い。特に未投稿者に要請。

まず、始めてみる。それが生きがいの出発点になる。

「興味があるからやるというよりは、やるから興味ができる場合がどうも多いようである」 寺田 寅彦  
先日、林 明氏の卓話を聴いて多くの皆さんが共感を覚えられたことと思います。何か始めてみませんか。

## 百人百歳を撮影して

## 肖像写真家 林 明氏

10月13日、全員の出席の元、久喜市在住の肖像写真家の林明氏をお招きして、氏がライフワークとして続けておられる百歳の方の写真についてお話を伺った。林さんは本業の写真館の経営を後継者の御子息に譲渡なさった後、自分の目的探しをされておられた時、偶然新聞で埼玉県に100歳の方が2,000人おられることを目にされ、「100歳の方の写真を撮ろう」と思い付かれたとのこと。平成21年のことであったそうです。

それ以来、様々なつてを求めて全国を行脚。私事ですが、私が「ロータリーの友」という冊子の編集に携わっていた時、林さんから「ロータリーの友」に記事を掲載してほしい旨の依頼が有り、掲載後かなりの反響があったようです。幾らかでもお手伝いできてよかったと思っております。

その後ご努力の結果、ついに3年後に「100歳100人の顔」という写真集を発刊され、同時に久喜市の公民館で記念展示会を開催。私も友人を連れて拝見させていただきました。撮影して頂いたご本人はもとより、本当に大勢の方々をご覧になられたそうです。その後、NHK「ゆうどき」という番組で取り上げられ、翌日には8人の方から申し込みが有り反響の強さに驚いたそうです。林氏のお人柄ですが、お話なされておられる時も感極まって涙なされるような本当に心の温かい方で、お聴きした我々も感動を覚えました。林氏は現在200人を超える撮影をされ、近々第2号の写真集を発刊される予定であると伺いました。このような友人を持つことのできた私は幸せです。

参加された皆さんから感想文をお寄せ頂き、林氏への感謝の気持ちとしてお送りさせていただきました。早速林氏から電話が有り「感想文を読ませていただきました。涙が出ました。何よりのお土産です。皆様によろしくお伝えください」とのことでした。本当にお呼びして良かったと思えました。 文責 瀧田 ○○



左の写真はご夫婦ともに100歳の方の写真で、とてもお元気な様子が羨ましく思いました。さて、我が9期の皆さんも目標を高く持って他人の世話にならないよう頑張りましょう。100まで



講師がテレビ出演したビデオ鑑賞

## 見る度に・・・

## 2班 岡本 ○○

数十年前、春日部の地で結婚生活をスタートしました。家族は茨城県。父は当時65才位だったでしょうか。電車を乗り継ぎながら、大きなカバンを抱えやって来ました。カバンの中には何が入っていたと思いますか？何んと漬物石だったのです。直径20cm位でしょうか。実家近くには、採石場が有り、石材店も多い所。父は石材店に頼み、漬物石を作ってもらったのです。

私は当時まだ若かったので、漬物石なんか無くても良く、まして自分で漬けるなんて考えてもいなかったのですが、父は家庭を持ったのだから、必要だろうと考えたのでしょう。その後、それを使用する事もありましたが、スーパーなどに綺麗な漬物が売られているので、それを買って、漬物石を使用する事もなくなりました。

でも、どうしても捨てる事が出来ず、転勤で家が変わるたびに持ち歩きました。今でもそれを見るたびに、重かつたろうなと、親の有難みを感じ、とっても重い形見として、父を思い出しています。



## 文化祭展示作品の一部です



写真「故郷の夕景」：樫木作



お出かけバッグ：岩吉作



シャーリングバッグ：岡本作



## ボウリング大会開催

9月15日待望のボウリング大会が参加者29名で新装の春日部ターキーボウルで開催された。事前に隠れた練習の効果が功を奏したのかはわからなかったが、女性軍の活躍で見事2班が優勝。男子個人戦は同点で誕生月の差で小野さんが優勝。女子は伏兵の黒川さんが大本命の澄川春子さんを交わして9点差で逃げ切り。男女合わせた成績でも3位まで女性が独占。昼食を兼ねた表彰式が春日部酔



女性優勝 黒川さん

香園で開催。懇親が深まったひと時であった。2回目の開催の要望が強かったので来年にでも計画して楽しもう。

**チーム賞** 1位2班 857ピン 2位5班 752ピン 3位4班 691ピン **BM賞** 3班(混成) 533ピン

**個人賞** 男子 **HG賞** 小野 259ピン 2位中山 259ピン 3位前澤 252ピン **BB賞** 坂本 140ピン

女子 **HG賞** 黒川 319ピン 2位澄川 308ピン 3位濱野 273ピン **BB賞** 内田 180ピン

**当日賞** 15位 高山 **第7位賞** 前澤 (尚、女性にはHCが40ピン) 敬称略男性よ、頑張れ!

## 史跡巡り 渡良瀬溪谷

11月11日(水) 晴れ 参加者24名

今回は 今年度1回目の「ひたち海浜公園(9期の全体事業として主催)」2回目の「足利の街散策」に続き 3回目「足尾銅山観光⇒渡良瀬溪谷(富弘美術館、高津戸溪谷)」をマイクロバスで紅葉狩りを満喫してきました。当初計画段階では鉄道を乗り継ぎ「わたらせ溪谷鉄道(トロッコ電車)」で紅葉狩りを行い、駅構内にある温泉に入り、富弘美術館も観て、高津戸溪谷も、できれば足尾銅山もと欲張った企画でしたが、いざ時刻表で確認すると乗継に時間が掛り朝早く出発しても帰着が遅くなってしまふ、運賃と時間を考えてマイクロバスで実施の判断となりました(実際には業者の都合で大型サロンカーとなり ゆったりと適当にたしなみながら)。



渡良瀬溪谷(国道122号線)沿線の紅葉は最盛期、特に富弘美術館のある草木ダム湖と取り囲む山々及び高津戸溪谷(散策)の彩りは最高でした。富弘美術館では最初に25分ほどのビデオ放映(特別に我々だけで、富弘さんが下半身不随になり 口で絵と文章を作成 の経緯)は参加者が日頃全体集会で講義を聞く状況よりもっと真剣に見て・聞いていたのは印象的でした。ビデオ放映後に館内の作品を観て回り、より充実した鑑賞会でした(坂本幹事の計らい)朝 岩槻駅前を8:30に出発し足尾銅山観光後に昼食 富弘美術館 高津戸溪谷 18:00前に岩槻前に到着。とても楽しい1日でした。

## 「101歳」の元気と行動力に驚き

4班 江原 ○

過日の「百人百歳の顔」の講演を聞き、私の知人に101歳の方が居りましたので、早速自宅を訪問、家族の方を交えて2時間ほどじっくりと長寿の源の日常生活を尋ねて参りました。驚く事ばかりでした。この方のお名前は、「多(材) 芳子」さん。大正5年生まれの101歳です。

では其の元気な日常生活を追ってみました。

- 1 「起床6時、就寝午後8時」のたっぷり10時間の睡眠
- 2 起床後、朝食と昼食の用意、夕食のみ家族と団欒の食事をします。其の折、60歳から初めた冷酒1合の晩酌を40年間欠かしたことはありません。また、驚きましたが、主食は米3食きっちりいただき、食材の購入は、往復3軒のスーパーに3輪の自転車で買出しに行きます。
- 3 食後15分位のウォーキングと体操が日課です。新聞はめがね不要、薬も医者も不要のスーパーマンです。
- 4 在宅時は、手芸が趣味で作品が部屋中に飾られておりました。
- 5 テレビで一番好きな番組はクイズ、2番目が事件物と何れも思考力が必要な番組で、脳の活性化に役立っています。其の外「コーラス」「ダンス」「踊り」、特に新舞踊では師範の免許を有し指導をしています。
- 6 元気塾にも往復3軒の道程を歩いて週3回位出席しており、1日の時間が短いとおっしゃって居ります。

私も9期では「高齢元気」と自負して居りますが、多さんの足元にも及びません。これからも日々お元気で長寿日本一を目指してください。

# 第7回文化祭開催

さいたま市シニア大学岩槻校校友会文化祭に参加して 実行委員長 前澤 ○○

去る、11月13日から15日にかけて文化祭が開催されました。今年は来年度9期生が主体で運営する事から、澄川会長始め8名の方々の応援参加と、9期の作品出店13点演芸3作品の参加が有りました。今回の作品出店は9期が一番多くあり大変ありがたく感謝申し上げます。また、演技の体操2曲は、田村さんと高山さんの指導により男女15名がしっかりと、息の合った演技ができ大変ありがとうございました。午後のネパールダンスは、太鼓の指導唐沢さんの協力と、踊りの振り付けは三品さんが新たに考えたとの大変さとまたそれを踊る人たちが覚える大変さが伝わり全体で夏の暑いときから秋の深まる11月10日まで9回の練習のほかダンスだけで特別に5回ほど練習を行ったとのこと。本当に本当にご苦勞様でした。終わってみれば、本当にこれで良かったのか悪かったのか判断はできませんが、常に前に向かって進むことの大切さと、皆が一丸となって物事を成し遂げて達成感は何事にもかけがえのないものと実感いたしました。

## 9期演芸・展示作品写真集



踊り:「水戸黄門」



踊り:「俺ら東京さ行くだ」



ネパールのマーダル・ダンス



ネパールのマーダル・ダンス



テーブルクロスレース編み:深井作



ビーズ飾り:渡邊作



パイナップルレース編み:井上作



アクセサリ:三品作



楽しい洗い物:大塚作



こぎん刺し:増田作



木目込み人形:中島作

おせち料理の注文は三品まで



吊しびな:石塚作



パッチワーク「花菖蒲」:濱野作



俳句「秋景」:森作